

■スペイン：スペインの電力系統は1,000万台の電気自動車に対応可能

スペイン大手電気事業者イベルドロラ（Iberdrola）のガラン会長は2010年2月9日、スペインの電力設備は、低負荷時となる夜間であれば1,000万台の電気自動車（EV）を充電することが可能であるとした。同氏は、電気自動車が普及すれば温室効果ガスの排出抑制につながるとともに、夜間電力を充電にあてることは再生可能エネルギーの普及を進める上で重要であるとした。一方で、搭載電池、インフラを含めた充電方法、規制面で課題が残るとしている。同国の発電設備容量における再生可能エネルギー電源の比率は増加しており、イベルドロラも世界有数の風力発電設備容量を保有している。なお、2007年末時点のスペインの乗用車（商用車含む）登録台数は2700万台、年間販売台数（2007年）は200万台である。